

# 平成30年度10月期 京都大学大学院薬学研究科 博士後期課程 編入学 学生募集要項 (外国人留学生特別選考を含む)

## 研究科の理念とアドミッション・ポリシー

薬学研究科は、諸学問領域の統合と演繹を通じて世界に例を見ない創造的な薬学の“創”と“療”の拠点を構築し、先端的創薬科学・医療薬学研究を遂行して人類の健康の進展と社会の発展に大きく貢献することを目指し、生命倫理を基盤に独創的な創薬研究を遂行できる薬学研究者と、高度な先端医療研究を担う人材の育成を目指しており、その基盤となる、多様な能力としっかりとした基礎学力、医療人としての適正な倫理性を備え、自己の発想を大切に真理を探究する意欲に富む学生を求めている。

### 1. 募集人員 薬科学専攻、医薬創成情報科学専攻 若干名

出願を希望する者は「平成30年度10月薬学研究科募集分野一覧」を確認の上、あらかじめ編入学を希望する分野の分野主任に問い合わせてください。

### 2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者、又は平成30年9月末をもって該当する者

- (1) 修士の学位又は修士(専門職)若しくは法務博士(専門職)の学位を有する者
- (2) 外国において本学大学院の修士課程又は専門職学位課程に相当する課程を修了した者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、本学大学院の修士課程に相当する課程を修了した者
- (4) 我が国において、外国の大学の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程(本学大学院の修士課程又は専門職学位課程に相当する課程に限る。)を修了した者
- (5) 国際連合大学(国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法(昭和51年法律第72号)第1条第2項の規定によるものをいう。次号において同じ。)の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (6) 外国の学校、第4号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準(昭和49年文部省令第28号)第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格した者であって、本学において修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 文部科学大臣の指定した者  
大学を卒業した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (8) 本研究科において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達したもの

注 上記(6)、(7)及び(8)により出願する者は、事前に出願資格の審査を受けなければならない。

### 3. 出願資格の審査

出願資格(7)により出願を希望する者には、出願に先立ち次により資格審査(書類審査及び学力検査)を行う。

#### (1) 審査基準

大学卒業後、大学、研究所、研究機関、企業等において、2年以上の研究実績がある者または平成30年9月末で研究実績が2年以上になる見込みの者で、学術論文、著書、研究発表、特許等により、本学修士課程修了と同等以上の学力があると認められる者であること。

#### (2) 出願資格審査実施方法等

##### (7) 書類審査提出書類

次の書類を薬学研究科教務掛まで提出すること。

(郵送による場合は、封筒の表に「博士後期課程出願資格申請」と朱書し、必ず書留郵便とすること。)

#### ①～④：平成30年7月11日(水)締切

- ①出願資格審査申請書 交付の用紙で作成すること。
- ②学業成績証明書 出身大学学部のもの。出身大学(学部)長が証明し、厳封したもの。
- ③業績調書 交付の用紙に専門とする領域の研究業績等について簡明に記載のこと。
- ④研究従事内容証明書 交付の用紙に所属機関長等が作成し、厳封したもの。

⑤TOEFL-iBT受験者成績書 (Examinee Score Record)の原本。学力検査当日に持参すること。  
注)平成28年7月23日以降に受験したものに限り、またTOEFL-iBT (Internet-based Test)のみを有効とする。

(イ) 学力検査日程・科目

年月日	時間	試験科目等	場所
平成30年7月23日(月)	13:00～	志望分野科目(筆記)	薬学研究科講義室

資格審査の結果は、平成30年7月24日(火)に申請者あて郵送により通知する。

□出願資格(6)及び(8)により出願を希望する者は、出願に先立ち資格審査(書類審査及び学力検査)を行うので、必要な書類を薬学研究科教務掛に請求し、平成30年7月11日(水)までに提出すること。

4. 出願手続等

出願予定者は、出願に先立ち、志望する分野の教員に申し出ること。

出願手続は、出願期間内に「インターネット出願システムでの出願登録」、「入学検定料納入」、「必要書類の提出」をすることにより完了する。

インターネット出願システムのページには、以下のURLからアクセス可能。

<https://www.univ-jp.com/kyoto-u-daigakuin/top>

- ・インターネット出願登録・入学検定料納入期間：平成30年7月25日(水)～8月2日(木)
- ・必要書類受理期間：平成30年8月1日(水)～2日(木)

(1) 出願書類

角形2号の封筒(240mm×332mm)の表面にインターネット出願システムの出願登録完了画面から印刷できる宛名ラベルを貼り付け、全ての出願書類を封入し郵送又は持参してください。

(ア) 志願票(入学願書)	インターネット出願システムの出願登録完了画面から印刷すること。
(イ) 写真票	写真票には、上半身脱帽正面向きで、出願前3か月以内に撮影した写真1枚(縦4cm×横3cm、カラーも可)を枠内に貼付すること。 *後日、大学から送付する受験票に写真を貼付する必要があるため、あらかじめ同じ写真をもう1枚準備のこと。
(ウ) 研究概要	修士論文及びその要旨(1,500字～2,000字程度)又は修士論文にかわる研究経過報告書及びその要旨(1,500字～2,500字程度)を提出すること。なお、研究に関する報文別刷等の資料があれば添付すること。
(エ) 学業成績証明書	出身大学学部及び出身大学院のもの。出身大学・大学院(学部・研究科長)長が証明し、厳封したもの。(出願資格審査を受けた者は不要)
(オ) 修了(見込)証明書	出身大学院(研究科長)が証明したもの。
(カ) 入学検定料	<b>入学検定料 30,000円</b> (国費留学生及び本学大学院修士課程修了見込者は不要) 支払い方法は、インターネット出願時に以下のいずれかを選択すること。 ※入学検定料の他に支払い手数料(500円)が必要。 ・コンビニエンスストア ・クレジットカード ・金融機関ATM ・ネットバンキング ※平成23年3月に発生した東日本大震災及び平成28年4月に発生した熊本地震による災害救助法適用地域において、主たる家計支持者が被災された方で、罹災証明書等を得ることができる場合は入学検定料を免除することがあります。 詳しくは7月23日(月)までに、薬学研究科教務掛まで問い合わせてください。

(キ) 受験票送付用封筒	長形3号の封筒(120mm×235mm)に受信者の住所・氏名・郵便番号を明記し、 <b>362円分</b> の切手(速達)を貼付すること。 (受験票は出願書類等受理締切後に送付)
(ク) 志願票(続紙) (留学生のみ)	京都大学大学院薬学研究科ホームページ( <a href="http://www.pharm.kyoto-u.ac.jp/graduate-admission/exam-info/doctors-course/">http://www.pharm.kyoto-u.ac.jp/graduate-admission/exam-info/doctors-course/</a> )から様式をダウンロードし、記入後印刷すること。
(ケ) その他	注1～3参照。

- 注1 現在官公庁、企業等に在職中の者について  
合格後在職のまま入学する場合には、入学手続き時に本研究科の研究指導を受けることに支障がないよう配慮する旨記載された代表者又は所属長の発行する書類を提出しなければならない。
- 2 外国人留学生は在留資格、在留期間及び在留カード等の番号が記載された住民票を提出すること。
- 3 出願者の状況により、本研究科において必要とする書類を提出すること。

(2) 出願手続

- (ア) インターネット出願登録と入学検定料納入後、前記出願書類(志願票、写真票、成績証明書、修了見込証明書または修了証明書、受験票送付用封筒、留学生は志願票続紙)等を「〒606-8501 京都市左京区吉田下阿達町 京都大学 薬学研究科教務掛」あて提出又は郵送すること。
- (イ) 郵送による場合は、必ず**書留郵便**とし、封筒の表に「**博士後期入学願書**」と朱書すること。
- (ウ) 出願書類等受理後は、出願事項の変更は認めない。また、入学検定料の払いもどしはしない。

(3) 出願書類等受理期間

平成30年8月1日(水)～8月2日(木)午後5時まで。  
ただし、8月1日(水)までの発信局消印のある書留速達郵便に限り、期限後に到着した場合でも受理する。

5. 障害等のある受験者に対する合理的配慮について

本研究科では、障害等があつて受験に配慮を必要とする入学志願者からの相談を受け付けます。受験上、配慮が必要な場合は協議いたしますので、平成30年7月18日(水)までに、薬学研究科教務掛へ申し出てください。

6. 入学者選考方法及び試験科目・試験日程

- (1) 入学者の選考は、出願書類の内容、専門科目試験及び面接試験の結果を総合して行う。  
(2) 試験科目・試験日程

年月日	時間	試験科目等	場所
平成30年9月7日(金)	午後	専門科目	薬学研究科講義室
	専門科目終了後	面接	

注1 専門科目の開始時間は、願書受理締切後に受験票と一緒に送付する受験案内で通知する。  
注2 「専門科目」は研究概要の業績発表(口演20分)及びこれに関する試問を行う。

専門科目 下記のうちから1科目を事前に選択し願書の指定された場所に記載すること

薬品合成化学	薬品分子化学	薬品資源学
薬品機能解析学	構造生物薬学	
製剤機能解析学		
生体分子認識学	分子ウイルス学	
免疫制御学	生理活性制御学	
生体情報制御学	神経機能制御学	
生体機能化学		
薬品動態制御学	臨床薬学教育	
病態機能分析学	病態情報薬学	生体機能解析学
医療薬剤学		
薬理ゲノミクス(ゲノム創薬科学)		ケモゲノミクス(薬品有機製造学)
システムバイオロジー		システムケモセラピー(制御分子学)
統合ゲノミクス	分子設計情報	

## 7. 合格者発表

平成30年9月14日（金）午前10時頃薬学研究科掲示場に発表し、受験者全員に「合格者受験番号一覧」を送付するとともに、合格者には「合格通知書」をあわせて送付する。  
（電話等による照会には応じない。）

## 8. 入学料及び授業料

入 学 料 282,000円

授 業 料 前期分 267,900円（年額 535,800円）

※ 入学料及び授業料は予定額ですので、改定されることがあります。

※ 入学時及び在学中に改定された場合には、改定時から改定された新入学料及び新授業料が適用されます。

※ 納付時期等については合格者への入学案内送付（平成30年9月中旬頃）により通知します。

## 9. 個人情報の取り扱いについて

出願書類等に記載された個人情報（成績判定に関する情報を含む）は、①入学試験の実施、②入学手続、奨学金推薦等、③入学者の受入準備の目的において、「京都大学における個人情報の保護に関する規程」の定めるところにより取り扱う。

平成30年6月

京都大学大学院薬学研究科

〒606-8501 京都市左京区吉田下阿達町

(075) 753-4504（薬学研究科教務掛）

<http://www.pharm.kyoto-u.ac.jp/>

## 平成30年度10月薬学研究科募集分野一覧

専攻名	研究分野名	分野主任教員名		募集有無	
				博士課程(4年制)	博士後期課程
薬科学	薬品合成化学	高須清誠	教授	○	○
	薬品分子化学	竹本佳司	教授	○	○
	薬品資源学	伊藤美千穂	准教授	○	○
	薬品機能解析学	松崎勝巳	教授	○	○
	構造生物薬学	加藤博章	教授	○	○
	製剤機能解析学	石濱 泰	教授	○	○
	生体分子認識学	竹島 浩	教授	○	○
	分子ウィルス学	小柳義夫	教授	○	○
	免疫制御学	生田宏一	教授	○	○
	生理活性制御学	井垣達吏	教授	○	○
	生体情報制御学	中山和久	教授	○	○
	神経機能制御学	根岸 学 (H31.3 退職予定)	教授	○	○
	生体機能化学	二木史朗	教授	○	○
医薬創成 情報科学	薬理ゲノミクス・ゲノム創薬科学	平澤 明	准教授	○	○
	ケモゲノミクス・薬品有機製造学	大野浩章	教授	○	○
	システムバイオロジー	土居雅夫	教授	○	○
	システムケモセラピー(制御分子学)	掛谷秀昭	教授	○	○
	統合ゲノミクス	緒方博之	教授	○	○
	分子設計情報	馬見塚拓	教授	○	○
薬学	薬品動態制御学	樋口ゆり子	講師	○	○
	病態機能分析学	小野正博	教授	○	○
	病態情報薬学	高倉喜信	教授	○	○
	生体機能解析学	金子周司	教授	○	○
	臨床薬学教育	米澤 淳	准教授	○	○
	医療薬剤学	松原和夫	教授	○	○

※出願を希望する者は、あらかじめ分野主任に問い合わせてください。